



太閤山

令和3年3月15日
射水市立太閤山小学校
TEL 56-3303
E-mail taikoyama-es@tym.ed.jp

令和2年度のご支援、ご協力に感謝いたします



春の訪れが感じられる季節となりました。

いよいよ19日には、68名の子供たちが太閤山小学校を巣立っていきます。卒業生・保護者の皆様から心からお祝いを申し上げるとともに、直接・間接的に指導・援助にかかわってくださった多くの方々にも厚くお礼を申し上げます。

卒業生は、在校生へのメッセージ放送、卒業ボランティア活動、謝恩会等、関連の行事・活動を一つ一つ終えながら、下級生や教職員との心のつながり、自分の成長を実感し、最後の締めくくりをしているようです。明るく元気、笑顔はじけるとい言葉がびったりの6年生。胸を張って学び舎を育ち、なりたい自分を目指して自信をもって羽ばたいてくれることと期待しています。

また、卒業式は、在校生にとっても次の学年への大きな一歩となります。自分のよさや成長を自覚し、希望をもって進級できるように支援していきます。

保護者、地域の皆様には、この一年間、子供たちの安心・安全のためにご尽力いただくとともに、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



卒業記念品をいただきました ありがとうございました

卒業記念品として、テント(一部PTAから助成)を寄贈していただきました。運動会で、児童が入るテントとして使わせていただきます。

素直で明るい、運動大好き 太閤山っ子



2月の校内研修では、今年度の教育活動を振り返り、来年度の教育課程を検討しました。その中で、「太閤山っ子は、元気で明るい。運動が大好き。意地悪を繰り返すことがなく、素直で温かい。当番活動をきちんとする真面目な子供たちだ」という意見が多くの教員から出ました。私達は、とにかく課題にばかり目が行きがちですが、そのよさを伸ばし、心豊かでたくましい子供、「これをやってみよう!」と、自分で考えて行動できる創造力のある子供を育てていきたいと思えます。

縄跳び大会では、どの子供も自分の目当てに向かって挑戦し、励まし合っていました。クラス別の大縄跳びでは、引っかかっても温かい言葉を掛け合っている姿を見ている方も嬉しくなりました。高学年になると、超高速で跳ぶ姿にこれまたびっくり!! 友情と努力の賜物ですね。

卒業おめでとう 笑顔いっぱいありがとう集会

3月4日(木)



「学校の代表として一年間せいっぱいがんばってくれた六年生に感謝の気持ちを伝えよう」を目標に、5年生が集会を企画・運営してくれました。全校が一斉に集まることはかなわなくても顔を見て感謝とお祝いを伝えさせてあげたいと、教職員も知恵を絞りました。交代で体育館に入ったり、体育館と各教室をリモートでつないだりして、心が一つになった温かい集会になりました。



ダンスでお祝い1年生。「一緒に『イエーイ』と言って手を振ってください」と言われた6年生は、恥ずかしそうでしたがニコニコと笑顔でやってくれました。心が通じ合う楽しいひと時でした。

2年生はなかよし班のメンバーのメッセージが入った色紙を、3年生はキャンディーペンダントのプレゼントを渡しました。一人一人が自分の言葉でリーダーへお祝いを伝えました。



4年生は、6年生へのインタビューをもとに劇をしました。教室での楽しかったこと、思い出の行事等を振り返り、6年生は大喜びでした。

教室からも集会に参加しました。各教室からのメッセージも伝えながら、歌「ありがとうの花」を歌いました。



卒業式もこの集会のように体育館と教室をつないで進行します。在校生は教室からの参加となりますが、この集会で自分たちの思いをしっかり伝えることができました。体育館を美しく飾り付け、集会がスムーズに進むように知恵と体を使ってくれた5年生は、立派にバトンを受け継ぎました。